(海びらきの式典)

3海水浴場オープン

ミカッパミ80万人誘致めざす

7月1日，越前浜海水浴場で浦浜，角田浜，越前浜の3海水浴場の合同海開きが70人の関係者を集めて行なわれ，本格的な〝カッパの季節〟がオープン。

江端町長，竹内県議，井沢議長，3観光協会長らが砂浜につくられた祭壇に玉ぐしをささげ，安全と繁栄の祈願をしました。

昨年の海水浴客はしめて65万人。今シーズン80万人誘致めざす観光協会では，「天候さえよければ，至難の数字ではない」と話しています。それを裏づけるように7月19日，26日のテント，バンガローは予約でほぼ満員。好調な出足を見せています。

一般質問　原発に論議集中

6月定例町議会

予算3千3百万円補正

地籍調査室できる

昭和四十四年六月定例町議会が六月二十六日、二十七日の二日間開かれました。

会期中に十六議案、四報告、二請願が上程され、いずれも原案どおり可決、採托されました。

「二十六日、議案審議に先だち一般質問が行なわれ、小柳真治、石田亦男、有坂四郎の三議員が、注目を集めている「原子力発電所」の問題で、江端町長の考えを聞きました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊

一般質問

三議員の一般質問に対する江端町長の答弁要旨は次のとおりでした。

小柳真治議員質問　「原子力発電所」角海浜設置予定に対するその後の経過の情勢とこれに対処する巻町当局の姿勢について

江端町長答弁　原子力発電所が巻町角海浜に設置されるのではないかという情報が新聞などで流れ、大きな反響を呼んでいることは事実である。地耐力の検査をしたいと県企業振興課から要請があったのみで、そのほかはうわさの域を脱していない。

「原発」は巻町にとって大きな問題だけに、私も十分勉強したいと思うし、議員のみなさんからも大いに勉強していただきたいと思う。

石田亦男議員質問　原子力発電所建設と巻町発展の関連性について

江端町長答弁　仮に「原発」が出来るとすれば、数百億円の投資がなされ、資材や労力などの面で経済的には町が活況を呈すると考えられると同時に億単位の固定資産税も入ると思う。

しかし、その半面公害のことも考えなければならないので、すべて今後の研究に待たなければならないと考える。

有坂四郎議員質問　原子力発電所の問題について（町長は積極的に取り組む心構えがあるか）

江端町長答弁　大きい問題なのであわてる必要はないと思う。慎重に順を追って研究を進めたい。議会でも研究をしていただきたいし、その対策費についてはいずれ予算措置は講じたいと思う。

本会議

審議された議案の主なものは次のとおりでした。

▽巻町暴設置条例の一部を改正する条例の制定について

本格的に町の地籍調査を行なうため、新しく地籍調査室を新設します。

▽巻町消防団の定員、任免、給与服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

今春、手引き消防ポンプ四台を軽便な可搬動力ポンプに切り替えたため、従来の定員八百七十五人から余剰の出た二十人を削り八百五十五人にしました。

▽教育に関する事務の受託に関する協議について

三月二十八日組合立漆山中学校を解消、新学期から町立漆山中学校として発足した同校に潟東村国見、今井、大曽根甲、称名（昭和四十四年限り）、南の各部落中学生七十一人を受託することになりました。なお、受託費として、生徒一人当たり一か年八千九百円を潟東村から交付を受けます。

▽昭和四十四年度巻町一般会計補正予算について

三千三百二万円を補正し、歳入歳出予算総額が五億八千二万円になりました。

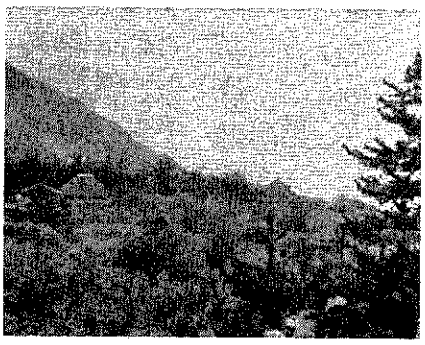
歳入は国庫支出金二百五十万円寄付金九百万円、繰越金一千四百四十六万二千円、諸収入百三万四千円、町債五百万円など三千三百二万円。

歳出の主なものは総務費（退職手当特別負担金百四十九万五千円財政調整基金積立金七百四十四万円、その他）・民生費（広域老人ホーム負担金三万八千百円、精薄児収容施設組合負担金七万二千円、老人福祉施設費一千七百五十五万二千円）・土木費（公有財産購入費百六十三万二千円、都市下水路費七百十六万二千円、そのほか）・商工費（稲島公衆便所新設四十万円、ほか）・教育費（あやめ塚修復工事費九十五万五千円、巻中夜間照明設置工事二百万円、そのほか）・諸支出金（用地整地費五百九十八万七千円そのほか）

なお、予備費二千四十三万円を他の款に充当しました。

▽固定資産評価審査委員会委員の選任について

五十嵐六三郎氏の任期満了により、後任に河村治一氏が選ばれました。



「原発」設置候補地として脚光をあびた角海浜

角田浜 浦浜　赤でんわふえる

緊急連絡もスムーズに

例年、海水浴客でにぎわう角田浜、浦浜海水浴場に、海水浴客の便利と水難事故など緊急事態に備えるため、シーズン中赤でんわが臨時にか設されました。

赤でんわの設置で海水浴場と自宅の間の連絡もスムーズにとれ、安心して海水浴ができます。

設置場所と電話番号は次のとおりです。

角田浜観光第一案内所（越前浜局三〇〇～三〇二）第二案内所（越前浜局三〇三・三〇四）角田浜海水浴場救護所（越前浜局三〇五）浦浜観光協会（浦浜局三〇）

心配ごと交通事故

相談所の活用を

いろいろな心配ごとや、交通事故などに一人で悩んでおられる方の相談相手として、毎月十八日午前十時から巻町公民館で「心配ごと交通事故相談所」が開かれております。

相談員は民生委員、有識者の方で、ていねい適切な指導助言をしてくださいます。

相談内容は絶対ほかにもれませんからお気軽においでください。

悩みは早く解決しょう

県青年大会郡予選

巻町三種目に優勝

西蒲原郡青年球技大会が六月二十九日（日）新潟県青年大会出場権をかけて、黒埼村で開かれました。

郡内八か町村（弥彦村、分水町吉田町はつごうで不参加）の参加で、各町村の予選を勝ち抜いた最強チームにより、野球、卓球、排球、籠球の四種目で熱戦がくりひろげられました。

その結果、町代表チームは野球・潟東村

▽野球　一位巻町（若竹会）二位岩室村、三位中之口村・潟東村

▽籠球　一位巻町（螢雪クラブ）二位黒埼村、三位西川町

▽卓球　一位潟東村、二位黒埼村三位巻町（卓好会）・月潟村

▽排球男子　一位巻町（排球部）二位味方村、三位月潟村・黒埼村

▽排球女子　一位西川町、二位月潟村、三位巻町（松野尾青年団）

スイカほ場品評会

一位高杉（トンネル）・古井（露地）さん

町では、スイカほ場品評会を七月五日行ないました。

悪天候のもと、各農協の予備審査で選抜された十八点のほ場を巻農改普及所長ら四審査員の慎重な審査の結果、入賞者が次のとおり決まりました。

昨年は主な市場である北海道における価格の暴落でスイカ栽培農家は大きな打げきを受けました。

ことしは早期出荷をめざした栽培方法が取り入れられ、順調な成育ぶりを見せていましたが、さる五月の風雪で相当な被害を受けました。しかし、その後の栽培管理が良く、かなり立直りを見せています。

当日の成績は次のとおり。

◇トンネル部門

一位　高杉吉雄（四ツ郷屋）
二位　高杉秀英（四ツ郷屋）
三位　吉川清孝（越前浜）
　　外山昭夫（四ツ郷屋）
　　河村一良（松山）

◇露地部門

一位　古井真吉（越前浜）
二位　籏沢利勝（越前浜）
三位　山下潤昭（越前浜）

奨学生再募集

高校生八人に余裕

先般、町奨学生を募集しましたが、定員にまだ余裕がありますので再募集します。

□奨学生となる資格

巻町に在住または、町に生活の根拠を有する者で品行が正しく学術にすぐれ、身体が強健で経済的理由により修学困難と認められるもの。

□募集予定人員、貸与額

高等学校八人　一か月千五百円

高等専門学校一人　一か月二千円。

□希望者は八月十日までに教育委員会へ申し込んでください。

学級・講座　今月のご案内

三歳児母親学級

好評を博した三歳児母親学級第二回目が七月二十七日（日）午後一時三十分から午後四時まで巻町公民館で開かれます。

テーマは「三歳児の性格形成」県社会教育講師団の桑原貞子先生を講師に迎えて勉強することになっています。

先回出席された学級生のみなさんひきつづき受講されるようおねがいします。

青年講座

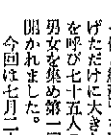
（満20才）午後八時三十分から十時まで「異性への関心」と題して植村修先生（巻小教諭）が第一回目にひきつづき担当されます。青年のみなさん忘れずに受講してください。

青年講座はテーマに青年たちの共通な悩み「性と純潔」を取り上げただけに大きな反響を呼び七十五人の青年男女を集め第一回目が開かれました。

今回は七月二十五日

差別待遇など解決

人権よう護委員に堂谷氏



このほど堂谷哲雄さん（七区）が法務大臣から人権よう護委員の委嘱を受けられました。

人権よう護委員のしごとは国民に保障されている基本的人権をよう護し、自由人権思想の普及高揚を図ることになっています。

私的制裁、人身売買、村八分、教育をうける権利、権利の侵犯、強制圧迫、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯、その他お困りの問題をお持ちの方は堂谷哲雄さんのお宅にお気軽におでかけください。相談内容の秘密は絶対守られます。

1969年7月15日
第79号
発行　新潟県巻町役場
電話代表(2)3131
編集　商工観光課

住民基本台帳人口
(昭和44年6月30日現在)
総人口　27,545人
男　13,296人　女　14,249人
世帯数　6,026

早期発見、治療めざす

24部落で総合検診

1,948人が受診　—並岡会場写真スナップ—

部落の保健委員も受け付けの手伝いに一役。
お互いに顔見知りだけに事務がテキパキ運ぶ。

二〇%弱に血圧異常

"自分の健康は自分で守り、地域の健康は地域ぐるみで守ろう"六月十三日福井部落からスタートした「総合検診」は巡保健所の協力を得て、四地区二十四部落（区）で行なわれ、六月二十五日並岡十二原で終わりました。各会場とも住民の関心は高く、延べ一千九百四十八人が検診を受けました。

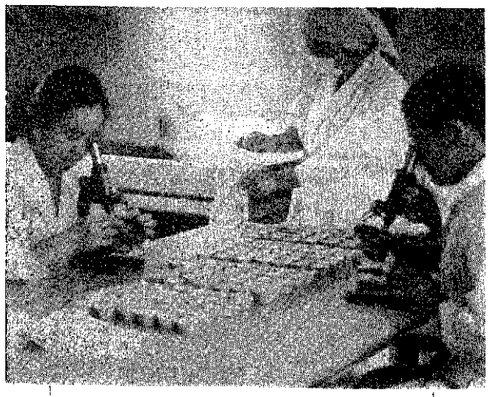
検診会場では、レントゲン、検便（新潟県環境衛生研究所に検査委託）、検尿、血液型検査、血圧測定が行なわれ、検診の結果を見て、個人ごとに町保健婦が健康管理の指導をしました。

全部の検診結果はまだ出ていませんが、血圧測定は全受診者の二〇%弱にあたる四百六十五人に血圧異常が認められ、さっそくその人たちを対象に再検査が七月九日から始められました。

「総合検診」並岡会場の様子を写真でとらえてみました。

部落民の総合検診にかける期待と関心は大きい。野良仕事の手を休め老いも若きも三々五々会場の並岡公民館に訪れ、百七十四人が検診を受けた高い受診率を示した。

荻野医師から血圧測定を受ける。血圧計水銀の上がり下がりに緊張の一瞬だ。医師の「正常です」のひとことに顔もゆるむ。



集められた検便は翌日，保健衛生課験員が役場の車で吉田町の新潟県環境衛生研究所に運び，検査委託。寄生虫卵の保有率は農村部の方が町部より高い。生活環境にも大きな原因があるようだ。

結核は早期発見、早期治療の最たるもの。レントゲンカーにならび順番を待つ。

国保財政のあらまし

保険税の伸び上回る給付

町民の負担、極力押える

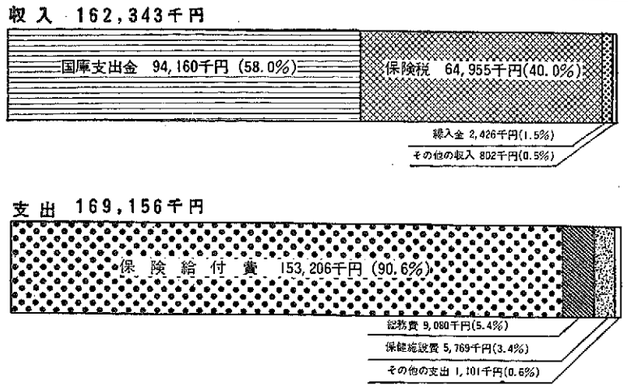
昭和四十三年度

六百八十一万円の赤字

昭和四十三年度会計も終わりましたので、国保財政のあらましをお知らせします。

収入総額一億六千二百三十四万三千円に対し、支出総額一億六千九百十五万六千円となり、六百八十一万三千円の赤字が生じましたが、昭和四十四年度収入を繰り上げ補てんしました。

収入では、国の補助金がもっとも多く、次に保険税、繰入金、諸収入の順となっています。また、支出では医療費、助産、葬祭、育児手当などの保険給付費が全体の九〇%を占め、次に人件費を主とした総務費、保健施設費の順。



年々予算規模大きく

医療費がふえれば、それに比例して、保険税も高くしなければ収支の決算が合わなくなります。

医療費が伸びるにしたがって国民健康保険の予算規模も年々増大し、健全な運営を行うため、今年度も前年度にくらべ町民のみなさんに平均十五%増の負担を願うことになりました。一般の世帯では、所得、資産、人員の増減および低所得減税基準に該当するか該当しないかにより、それぞれ保険税に差があると思います。

七月に年間の保険税が決まります。第一期の納税通知書が届きましたら、年額で昨年とどのくらい差があるか、くらべてごらんください。

ことしの税率と税の算出方法は別表(二)のとおりです。

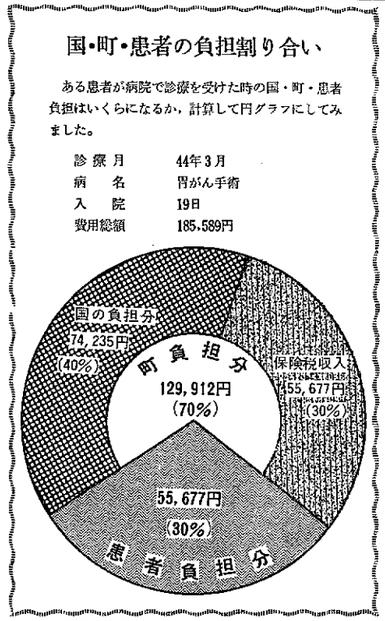
納税にご協力を

昭和四十四年度予算は保険税収入などを最大限に計上、ゆとりのない予算編成になっています。国保財政の現況をご理解いただき保険税を期限内に納められるようご協力をお願いいたします。

医療費、保険税の前年度との比較は別表(一)のとおりです。

（別表1）

年度 / 平均		42	43	上昇割合 43/42(%)
診療費	ひとりが1年間に診療を受けた件数	4.38件	4.65件	106
	1件当り費用額	2,456円	2,899円	118
	ひとり当り費用額	10,758円	13,472円	125
保険税調定額	1世帯当り	14,994円	17,591円	117
	ひとり当り	3,468円	4,148円	120



（別表2）　1. 算出方法

	基準	税率	税額
所得割	世帯主および被保険者ひとりひとりの総所得からそれぞれ12万円を控除した額（A）	2.04/100（B）	(A)×(B) 1
資産割	世帯主および被保険者の土地家屋に係る固定資産税（C）	22/100（D）	(C)×(D) 2
均等割	被保険者ひとりにつき（E）	1,520円（F）	(E)×(F) 3
平等割	1世帯につき	3,220円	3,220円 4
合計			1+2+3+4 (10円未満切捨て)

（別表2）　2. 低額所得世帯の減額

（下記に該当する場合，合計額から減額）

基準	1号該当	2号該当
	世帯の被保険者の総所得合計額が12万円以下	世帯の被保険者の総所得合計額が12万円+(5万円×世帯主を除く被保険者数)以下
均等割ひとりにつき	780円	520円
平等割一世帯につき	1,686円	1,124円

税については別表(三)のとおりです。

納税にご協力を

昭和四十四年度予算は保険税収入などを最大限に計上、ゆとりのない予算編成になっています。国保財政の現況をご理解いただき保険税を期限内に納められるようご協力をお願いいたします。

消費者アンケートまとまる

私たちの目の前につぎつぎと新しい商品が出まわり私たちの生活は豊かになりました。内容もデラックスになり、便利になりました。それだけに複雑になり、品質のよしあしもわかりにくくなってきました。物価の高騰とあわせ、巨大な経済社会の中で善良な市民，消費生活者は毎日の消費に不安や疑問をもっているようです。

そこで消費者が消費生活についてどんな意識をもっているか、またその問題点，意見などをとらえ，みんなで考える機会としてご婦人を対象に無さくい抽出150人を選び，ハガキによって回答を求めたところ，その27%41人が回答をよせてくれました。

一、「消費者協会巻支部のあることを知っていましたか。」

(イ)知っている…三九%（十六人）
(ロ)知らなかった…六一%（二十五人）

回答をよせていただいた四十一人中二十五人が、その存在を知らなかったと答えています。特に年代別で二十六歳～四十五歳までの十七人中十二人（七〇%）が知らなかったと答えています。

この年代は家庭経済の担い手としての出稼（通勤）の多いことがその因ではないでしょうか。消費者協会の歴史や、PR、活動の不足などもあげられると思います。

二、「あなたの家の経済は五年前にくらべて」

(イ)楽になった…一九・五%（八人）
(ロ)苦しくなった…四三・九%（十八人）
(ハ)変りない…三六・六%（十五人）

四三・九%十八人が五年前にくらべ家庭の経済の苦しさをうったえています。変りない三六・六%十五人の中で生活構造の変化による，生活の惰性などあげた方があります。

家計苦しくなった　四三・九%

三、「最近（半年間）値上がりしたものの中で、家計に一番影響したもの」

四九%二十人が生鮮食糧品をあげています。主食類は三〇%十四人でこれにつづき、加工食品、公共料金、教育費、医療費、耐久消費材の順となっています。

不良品は加工品に目立つ

四、「不良品を買って困ったことがありますか」

(イ)ある…七三・二%（三十人）
(ロ)ない…二六・八%（十一人）

あると答えた三十人は次の品目をあげています。

加工食品　六六・六%
生鮮食糧品　一九・五%　二十人
耐久消費材　八人

主食類の順となっています。

「さらに不良品を買って困ったことのある三十人に対して、販売店なり生産者に苦情を言いましたかの問いに」

ちょうど半々五〇%は苦情なり注意をしていますが、残りの十五人はないと答えています。不満をもちながら結局泣寝入りということになりましょうか。

特に三十六歳～五十歳の年代で不良品を買って困ったもの十四人中十人までが苦情や注意をしていないといっています。それはわずらわしさか、年代からくる経済的ゆとりか（一家の主婦として、山稼による収入から）いろいろ疑問を残します。

五、「あなたの家では、家計簿をつけていますか」

(イ)いる…六四%（二十六人）
(ロ)いない…三六%（十五人）

となっています。このうち二問の「あなたの家の経済は五年前にくらべて」、ここで楽になったと答えた八人中五人が、苦しくなった十八人中十二人が、変りないの十五人中九人が家計簿をもって、それぞれ家の経済とにらみあわせ生活していることがはっきりしました。

おもしろいことに家計簿をもたない十五人中、実に十三人までが消費者協会巻支部の存在を知らなかったことです。この辺に消費生活に対する主婦の構え方の問題があるようです。

（消費者を待つ商店街）

消費者協会への要望

販売店の監視

トップ

六、「消費者協会に是非とりあげてもらいたいもの、意見など」

販売店の監視（九）物価上がりの抑制運動（七）計量器の問題（五）かしこい消費者になるための講習、研究　商品展示会など（四）醸造月日の明記（三）衛生的な食品の取扱い（三）有害色素食品の追放（二）のほか、販売の交換がしにくい（二）のほか、販売宣伝の追放、みかけ品の追放、うまい米がたべたい、価格の明示、消費者協会のPR不足などあげられ、消費者にとって切実な問題がやはり上位を占めています。

消費者協会の存在が知られなかったように、消費問題についてもむつかしさを残したようです。

回答をおよせいただきました大ぜいのみなさんに感謝いたします。

ご指摘いただきましたみなさんの声を巻支部の活動の中でとらえみなさんとともども問題解決のために努力いたしたいと思います。

そしてやがては、もっと大ぜいの人たちからも参加いただき、みんなで明るく、安心して消費が楽しめる、そうなりたいものです。

町人事異動

地籍調査室長に阿部信次

町では七月一日付で次のとおり職員の配置がえ、新採用、退職の発令をしました。（　）内は旧。

▽配置換え　地籍調査室長阿部信次（建設課参事）、地籍調査室高橋淳夫（建設課）、岡市橋清松（建設課）、巻中学校用務員村井コマ（巻小学校）

▽新採用　給食センター運転手山本正二（巻小学校用務員大越三郎）

▽退職者　清掃用務員田口惣次郎（巻中学校用務員）　横田シモ

巻町上半期（1月～6月）の月別人身事故数

（巻警察署7月1日調べ）

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
交通事故発生数	2人	4人	2人	6人	5人	9人	28人

凡例　5人　1人

交通事故がふえる夏

例年ウナギ上りの件数

魔の国道一一六号線

夏期の七月、八月は暑中休暇、墓まいり、海水浴などの行事が重なり例年交通事故が、多く発生しています。巻警察署管内の昨年七月中の交通事故の発生状況は人身事故二十二件、物損事故六件。人身事故のうち死亡者二人、負傷者二十九人となっています。

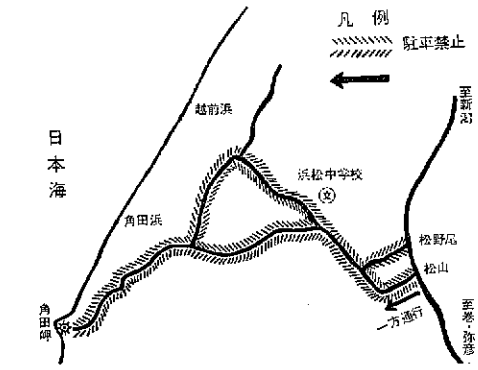
事故の原因はスピードのだしすぎ、いねむり運転、酒酔い運転などが多く、夏はとくに暑さなど気候の関係で運転者、歩行者の注意力が散漫になり事故がおきやすいのです。

これら事故をなくするため……

◎飲酒運転、無免許運転はしない。
◎スピードのだしすぎはやめる。
◎車間距離は十分とり追突事故をおこさない。
◎不当な駐車はしない。
◎疲れたときは運転しない。
◎旅行などする場合、夜どおし運転はしない。
◎児童や幼児を道路上や危険な場所で遊ばせない。
◎車の直前、直後の横断はしない

……などを確実に守りましょう。

海水浴場周辺交通規制図



海水浴場周辺は駐車禁止

角田浜、越前浜、五ケ浜など海水浴場は車や人出でにぎわいますので、車を運転する場合は駐車場にキチンと駐車し、通行のじゃまにならないよう、ご協力ください。

合わせて海水浴場での盗難や水難事故おどし、暴行などにかからないよう十分ご注意ください。

海水浴場周辺の道路は規制図のとおり駐車禁止になっているので路上駐車はできません。

上半期吉田町に次ぐ

巻警察署は、このほど本年上半期（一月～六月）の交通事故白書を発表、注意を呼びかけました。

それによると巻町の事故件数は吉田町に次いで多く、二十八人が交通禍の犠牲になっています。月別の数は一番上段の図表のとおり。また、路線別では、新旧の国道一一六号線に十三件と事故が集中して、魔の国道となっています。

全国民謡唄まつり

多彩なプログラム聴衆魅了

ふるさとの老人たちに民謡をプレゼントしたいという久保田耀峰さん（十一区出身）のご尽力で実現した全国民謡唄まつり。

ことしは四回目を数え、浜田喜一さん、赤間森水さん、自鳥春子さんなど民謡界のトップクラスを招いて六月二十二日巻小学校体育館で開かれ老人、身障者など三千人が会場をうめつくしました。

無形文化財「神楽舞」など多彩なプログラムは聴衆を魅了。

特に浜田喜一さんがレコードに吹き込んだ町の民謡「やかたおけさ」を美声で聞かせれば場内から盛んな拍手が送られました。

久保田耀峰さん

老人福祉に一万円寄付

さる六月二十二日全国の民謡をプレゼントたいへん喜ばれた耀峰会会主の久保田耀峰先生は帰京に際して、老人福祉に役立ててと、巻地区社会福祉協議会に一万円ご寄付ください。

巻地区社協では老人福祉に役立てるべく検討中です。

日赤西蒲地区社員大会

功労者四十六人表彰さる

さる六月、弥彦村体育館で日本赤十字社西蒲原地区社員大会が行なわれ、次の方々が長年の労苦がむくわれ表彰を受けました。

（章銀有功章授章者）

本間六左ェ門（稲島）、前田良雄（並岡）、本間三男司（二区）、本田雪野（馬堀）

（章銀特別社員章授章者）

長谷川ヤイ（一区）、田畑正祐（十一区）、斎藤嘉一郎（中郷屋）、石田順一（下和納）、細山正英（河井）平岡八重（漆山）、青柳喜一郎（鷲の木）、斎藤多作（松山）、長倉定治（越前浜）、阿部ハナ（五ケ浜）、阿部哲也（五ケ浜）、渡辺三一（三区）、野沢政六（十区）、保川栄七（漆山）、藤田治郎平（布目）、篠田清蔵（角田浜）、寺沢紀久一（鷲の木）、鈴木太平市（越前浜）、伝川常二（中郷屋）

（金色特別社員章授章者）

渡辺嘉雄（七区）、坂爪辰男（馬堀）、本田次郎（馬堀）、鈴木一雄（天神町）、早川儀兵衛（羽田）、山浜幸雄（角海浜）、田辺辰五郎（馬堀）、渡辺広（六区）、斎藤ユキ（七区）、森本トヨ（十区）、桜井キミ（十二区）、田辺トヨノ（漆山）、小林喜平（漆山）、田中サナ（峰岡）、横山次郎（新月）斎藤治兵（角田浜）、阿部信行（角田浜）、佐藤秀雄（一区）、小林正直（十二区）、棚辺寅蔵（十四区）、小林平松（十四区）、丹保鉄蔵（河井）

農業の道しるべ

農村にあがる声

専任技師　西村　欣策

元放送を行なった。

最近、秋田の農家の人たちが、長谷川農林大臣とテレビで二

現地の稲作農家と、東京の大臣との話し合いだから、対談という形でも、話のポイントは、お互いに理解しかねていたようであるが、結果的には、農家の考え方を、十分に、大臣から受け取ってもらえたようだ。

テレビの放送がおわると、私の家へ電話をして来た青年があった。

「まるで農村の要求を、何も聞き入れていないで、大臣は、農家に押しつけるものばっかり言っていた」

「あんなことで、私たちが幸せになれるとは思わないが、おまえはどう思うか」ということであった。

その青年をなだめ、話し合って電話を切ると、再びベルが鳴った。しかも、「ただ今の放送では、どうしてもお腹に据えかねた」ということであった。

こと、米の問題であったが、たまたま、米価据え置きがきまった直後だけに、農村の青年たちには堪えられない気持ちが一

ぱいだったのであろう。

「年寄りはとももすると、あきらめられようが、私たちは若いし、これから住む私たちの農村なのだ。どうすればよいかわからない農村に住めるか。」

というのが青年たちの意見なのである。

大臣の言われるように、「自主流通米でもうければよい」とか、「果樹でも畜産でも、もうかるものをやればよい」というような単純なことだけでは、納得できないというようである。

これで、「声のない農村」という見方は、改めなければならないようであるが、現代の青年たちの中には、「農村を立派なものにするという考え方が、生まれていることがわかる。

自分の一生を賭けて、農村に生き抜こうとする青年たちの心の上のよりどころは、おとなの小利のよりどころは、おとなの小だが、農業の政策とは、そこから出て来なければならないのであろう。

お知らせ

産育申請の際は完全な書類を

産育の借り入れの際に出される申請書が不備のため、審査の時、たいへん困っています。

申請書は完全なものにしてから提出してください。不備の場合は受け付けないこともありますから注意してください。

そのためにも、内容のよくわかる人が、必ず書くようにしてください。

なお、今、ワクによゆうがありますので、商工業者の方で希望者は申し込んでください。

貸付期限　毎月十五日

限度額　五十万円

貸付期間　十二か月（二か月据え置き十回均等償還）三か月（一括償還）

その他、くわしいことは、役場商工観光課または、商工会へ問いあわせてください。

肢体不自由児

村上市で夏期訓練

肢体不自由児とその保護者に社会的集団生活訓練を通して家庭療育の方法技術を覚えてもらい、更生意欲の向上を図るため、肢体不自由児夏季訓練が、村上市で八月二十三日から二十五日まで開かれます。

申し込み資格は、小、中学校在学中の障害児童とその保護者。ただし、虚弱児や重度の障害のある者や温泉療養に適さない人は除かれます。希望者は七月二十五日まで厚生課へ申し込んでください。

治安を守る

警察官募集

新潟県警子警察官の採用試験が行なわれます。希望者は受験してください。

おう□ぶ□こ□え？

（六月一日以降届け出）

赤ちゃんの名まえ	生まれた日	保護者	住所
市川　晃司	5・23	藤祥	6区
渡辺　義宏	5・24	義男	12区
山下　公幸	5・24	清司	越前浜
杉山　賢	5・24	忠勝	堀山団
外山　芳明	5・25	勝四郎	郷
渡辺　靖	5・27	喜義	4区
本間　秀治	5・29	顕	伊堀山団

○おくやみ●

（六月一日以降届け出）

名まえ	年齢	なくなった日	住所
伊藤　市平	66	6・3	福井
鷲沢　政八	70	6・3	越前浜
小林　ソヨ	89	6・9	漆山 5
高杉　モツ	78	6・10	四ツ郷屋
小林　ヨシ	82	6・11	東町
酒井　リト	85	6・12	五ケ浜
内藤　ハツ	51	6・13	松野尾区
小出　トラ	54	6・13	松野尾区
加藤　イシ	72	6・13	7区
田村津一郎	64	6・14	堀山団地
長谷川長作	55	6・18	栄町
大岩　イセ	69	6・26	正区
岡村　インヨ	78	6・29	仁箇
小林　真弓	4	6・29	鷲ノ木
早見　正明	6・2	勝一郎	13区
小林　聘	6・3	栄東	13区
水倉　直人	6・3	勝一	11区
横田　英子	6・4	薫	巻警察署
平松　正子	6・4	功	恵並岡
大原　信子	6・5	吉行	堀山団
水倉真由美	6・12	進	10区
山賀　寛之	6・15	日出栄	5区
田中　明子	6・16	宏明	東6区
渡辺　修二	6・16	健二	9区
高橋　博美	6・17	孝	堀山団
鈴木　晩	6・17	弘	松野尾
健吾	6・18	濃郎	東6区
武田　京子	6・20	治	13区
村井　祐子	6・20	除虎	5区
石沢　健	6・23	次男	1区

◎受験資格および採用予定人員イ、警察官A二十人。大学卒業した者、または昭和四十五年三月三十一日までに卒業する見込みの者で、昭和十九年四月二日以降に生まれた男子。

ロ、警察官B百二十人。昭和十九年四月二日から昭和二十六年四月一日までに生まれた男子（学歴は問わない）。ただし、昭和四十五年三月三十一日までに高校を卒業する見込みの場合は昭和二十七年四月一日までに生まれた者。

◎受付け期間

昭和四十四年八月二十九日（金）午後五時まで。

◎申し込み先

申し込み用紙（巻警察署にあります）に必要な書類を記入し、新潟県人事委員会事務局か県警察本部警務課、あるいは巻警察署に申し込んでください。

わからない点は巻警察署に問い合わせてください。